

公開シンポジウム

# 高校教育における時間と空間認識の統合

—世界史未履修問題をどう解決するか—

開会の挨拶：小谷 汪之

(東京都立大学名誉教授、日本学術会議会員、史学委員会委員長)

司 会：油井大三郎

(東京女子大学教授、日本学術会議会員、地域研究委員会委員長、  
高校地理歴史科教育に関する分科会委員長)

## 第1部 現状と問題点

鳥越 泰彦 (麻布学園教諭)

「世界史未履修問題と世界史必修化」

碓井 照子 (奈良大学教授、日本学術会議会員)

「地理歴史科教員の実態と地理的知識低下の問題点」

三成 美保 (摂南大学教授、日本学術会議連携会員)

「大学生の歴史素養の実態と今後の課題」

## 第2部 解決策の提案

桜井由躬雄 (東京大学名誉教授、日本学術会議連携会員)

「歴史基礎科目創設の可能性について —世界史の立場から—」

高橋 昌明 (神戸大学名誉教授、日本学術会議連携会員)

「日本史・世界史総合科目について —日本史の立場から—」

山口 幸男 (群馬大学教授、日本学術会議連携会員)

「高校地理歴史科における地理と歴史の関連・融合について  
—地理教育の立場から—」

コメンテーター：木村 茂光 (東京学芸大学教授、日本学術会議連携会員)

小林 正人 (都立鷺宮高校教諭)

内堀 基光 (放送大学教授、日本学術会議連携会員)

閉会の挨拶：木畑 洋一

(東京大学教授、日本学術会議連携会員、  
日本歴史学協会会長)

主 催：日本学術会議 史学、地域研究、心理学・教育学委  
員会合同「高校地理歴史科教育に関する分科会」

後 援：人文地理学会、全国地理教育学会、日本地理学会、  
日本地理教育学会、日本文化人類学会、  
日本歴史学協会、歴史教育者協議会

日 時：2008年6月7日(土) 午後2時～6時

場 所：東京大学教養学部アドミニストレーション棟  
3階学際交流ホール

井の頭線「駒場東大前」下車徒歩5分

